

令和 5 年 3 月 10 日  
総務部

交通政策審議会第 37 回気象分科会の開催（書面）及び  
交通政策審議会気象分科会「DX 社会に対応した気象サービスの推進」（提言）  
について

交通政策審議会第 37 回気象分科会を書面開催し、「DX 社会に対応した気象サービスの推進」として提言が取りまとめられました。

デジタルトランスフォーメーション（DX）社会が進展する中、気象情報・データが社会のソフトインフラとして活用されるための気象サービスのあり方を審議するため、交通政策審議会気象分科会において、「DX 社会に対応した気象サービスの推進」をテーマに昨年 2 月から審議を進め、昨年 10 月 14 日に中間とりまとめが取りまとめられました。

中間とりまとめにおいて、「可能なものからなるべく早期に取り組んでいくべき」とされたことを受けて、気象庁は 10 月以降に中間とりまとめで示された施策を進めてきたところです。

今般、第 37 回気象分科会を 3 月上旬に書面開催し、中間とりまとめ及び 10 月以降の施策の進捗を踏まえて、「DX 社会に対応した気象サービスの推進」提言が取りまとめられましたので、お知らせいたします。提言の概要、本文については別添をご参照ください。

本件に関する問い合わせ先：総務部企画課 桑嶋、久保  
電話 03-6758-3900（内線 6721、6722） FAX 03-5408-9051